



**Center for  
Diversity and  
Inclusion  
Osaka University**



## ダイバーシティは イノベーションの源泉 多様性に満ち溢れた大学に

ダイバーシティはイノベーションの源泉であり、多様性に満ち溢れた組織こそが、社会をより良い方向に変革する発想を生み出すことができると私は考えます。

この意識のもと、大阪大学では、多様性が真に受容され、尊重される環境の整備を徹底的に行うことを決意し、2021年9月に「ダイバーシティ&インクルージョン推進宣言」を公表しました。

また、本学はこれまでに、文部科学省による「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」及び「全国ネットワーク中核機関(群)」の二つの事業に採択されるなど、産学官が一体となった女性活躍に向けた取組を強力に推し進めてまいりました。

今後も大阪大学が有する総合知を最大限に活用し、社会の多様なステークホルダーとの共創を通じて、次世代を担う女性研究者の育成を推進するとともに、リカレント教育やリスキリングの場を提供し、女性研究者が産学官の垣根を超えて生き活きと自らのキャリアパスをデザインできるような、多様性に満ち溢れた大学として、本学は社会変革を先導してまいります。

皆様には、大阪大学へのより一層温かいご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

大阪大学総長 西尾章治郎

## ジェンダー平等の実現と ウェルビーイングな 修学・就業環境を目指して

大阪大学は、地域から世界全体に及ぶさまざまな課題を解決し、「生きがいを育む社会」を創造する大学として、性別、SOGI(性的指向、性自認)、障がいの有無、国籍、民族、文化的背景、年齢等の違いを超えた、真に多様性を活かせる環境作りに取り組んでいます。

本センターは、ダイバーシティの推進に関する事業の実施及び施策の提言を効果的かつ円滑に推進する組織として、2022年4月1日に設立されました。前身となる「男女協働推進センター」の責務を継承しつつ新たな段階へと発展させ、「大阪大学ダイバーシティ&インクルージョン(D&I)推進宣言」に基づき、多様性が真に受容され、個人のアイデンティティとして当たり前にも包摂される環境を作り、本学構成員がその能力と個性を最大限に発揮できる魅力ある修学・就業環境の実現を図ります。みなさまの一層のご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

ダイバーシティ&インクルージョンセンター長  
島岡 まな



大阪大学  
ダイバーシティ&インクルージョンセンター  
Center for Diversity and Inclusion

D&Iセンターは、D&I推進担当副学長をセンター長とし、本学のD&Iの方針策定を担うD&Iオフィスと強固に連携しながら、D&Iに関する施策を機動的に実施します。

D&Iセンターには、ジェンダー部門、次世代育成部門、ダイバーシティ部門の3部門を設置し、D&Iオフィス員(総長補佐)を各部門長に任命します。各部門は、D&Iセンター専任教員及び各研究科・附置研究所等から選出された兼任教員と協働し、D&Iセンターの個別施策を実施します。なお、兼任教員は、所属部局において本学のD&I推進の意識及び取組を浸透させ、所属部局におけるニーズ等をD&Iセンターに伝達し、施策に反映する役割も担います。

## D&Iスペース

多様な人々の交流・コミュニケーションを促進するため2021年9月に設置されました。スペースは、コミュニケーションエリア、情報発信コーナー、D&I推進部署のオフィスで構成しています。コミュニケーションエリアは学生・教職員をはじめ多様な方々が自由に交流できるスペースになっており、オフィスとなる建物は、柱を抱き込む形で設置しています。柱は、婦人参政権運動のシンボル色の一つであり、現在では女性権利を象徴する紫色に塗装し、建物内から突き抜けています。これは、大阪大学のダイバーシティ&インクルージョンの取組が突き抜けたものとなることの想いを表しています。



# 次世代育成

## 理工系進学応援、自然科学系女子学生のすそ野拡大

産学共創で自然科学系分野に所属する女子学生の支援と未来の理工系女子学生へのロールモデルを提示

### 入学支援金制度 大阪大学学部入学生(女子学生)対象

理学部、工学部、基礎工学部に入学した優秀な女子学生 **50名** に対して、1名あたり **20万円** を支給

### 大阪大学女子大学院生 優秀研究賞

◆ 博士後期課程への進学後押し  
自然科学系研究科に所属する優れた研究成果を挙げた女子大学院生を表彰



### 女子学生と企業等との 交流会

企業等と自然科学系研究科に所属する女子学生との交流を目的に実施



# 産学共創教育 (リカレント教育)

## 全国のモデルとなる 関西発 産学共創教育

産学において人材と知の好循環を加速し、女性研究者を育成する取組

### 育休中キャリアアップ支援プログラム

育児休業中の企業等の社員が大阪大学の授業科目を受講し自らのキャリアアップにつなげるプログラム  
受講者は、本学の一時預かり保育室を利用し授業を受講



## ハンダイ理工系女子フェス

◆ 女子高校生にロールモデルを提示・理工系への進学を後押し  
本学女子学生・女性教員と企業等が講演・実験・相談会を高校生と保護者向けに実施



## 自然科学系女子学生ネットワーク

### asiam (アザイム)

自然科学系の学部及び研究科に在籍する女子学生を対象に、イベント等を通じ分野を超えて交流し、女性研究者や女性リーダーとしての素養を醸成することを目的に発足したネットワーク



## イノベーション女性活躍推進プログラム

女子学生と企業等の女性社員がディスカッションやプレゼンテーションを通して変化の時代に対応するイノベティブなリーダーとなることを目指すプログラム



イノベーション女性活躍推進プログラムでのワークショップ・フリーディスカッション



育休中キャリアアップ支援プログラム受講者が一時預かり保育室を利用の様子

# 多様性を尊重する環境整備

多様性が真に受容され、尊重される環境を整備

2021年に『大阪大学ダイバーシティ&インクルージョン(D&I)推進宣言』を公表し、取組を促進

## 育児・研究との 両立可能な環境整備

どのライフステージにあっても、教職員・学生がその能力を存分に発揮できる教育研究環境や職場環境を実現するために、さまざまな両立支援を提供

- 学内保育園(3園)
- 病児・病後児保育室
- 一時預かり保育室(全キャンパスに設置)
- D&Iセンター  
コラボレーティブ・スペース設置



コラボレーティブ・スペース



学内保育園

## ジェンダー平等、 Well-beingな環境整備

一人ひとりがSOGI\*多様性を尊重して行動できるよう、そして、キャンパスライフを送る上での支障がなくなるよう、ハードとソフトの両面で環境整備を推進

- 生理用品提供事業
- ALL GENDER トイレ
- アンコンシャス・バイアス研修の実施
- 全学共通教育科目  
「ダイバーシティ&インクルージョンの世界」の開講

\*SOGIとはSexual Orientation and Gender Identityの頭文字です。



生理用品提供事業



ALL GENDER  
トイレサイン

# DE&Iコンソーシアム・ハンダイ

企業・研究機関との連携体制を拡大

産学官共創を持続可能な体制とするための仕組みを2023年に設立

〔組織の目的〕 産学官が連携して関西から全国へ拡大し、女性研究者循環型育成をさらに推進することを通じて、ジェンダー平等を達成する。

- 2016年から6年間において、大阪大学のDE&I戦略とともに「大阪男女協働推進連携会議」で培ってきたネットワークを、コンソーシアム体制として維持・発展
- 持続可能な体制を構築(参画への負担の軽減、オンライン等の活用)

〔参画費用〕 コンソーシアム参画は **無償**

- 〔主な活動〕
- 1) コンソーシアムメンバーとの連携の場を設け、女性研究者活躍推進の底上げを図る(オンラインによる交流を想定)
  - 2) 大阪大学が企画する女子小中高生へのすそ野拡大イベントやセミナーの共同実施等をご提案
  - 3) 産学官による女性活躍支援に関する情報発信・提言
  - 4) 大阪大学のD&I授業・セミナーの聴講

## 大阪大学 ダイバーシティ&インクルージョン(D&I) 推進宣言

大阪大学は2021年9月に多様性が真に受容され、尊重される環境の整備を促進・徹底することを宣言しました。

- 1 全構成員の意識改革と学び方・働き方改革
- 2 多様性の尊重と包摂に向けた多角的な取り組み
- 3 ジェンダー平等に向けた均等支援



大阪大学  
「ウニ博士」



## 全国ダイバーシティ ネットワーク



<https://opened.network/>

文部科学省と連携して、女性研究者を取り巻く研究環境整備や研究力向上に取り組む全国の大学等を中心とした機関をつなぐ「全国ダイバーシティネットワーク」を構築し、国内外の取組動向の調査や女性研究者の活躍促進の経験、知見の全国的な普及・展開を図るものです。

本事業は、2つの柱で実施しています。

- 1 リアルの組織である「全国ダイバーシティネットワーク組織」
- 2 仮想のネットワーク「全国ダイバーシティネットワークプラットフォーム」

特に、全国ダイバーシティネットワークプラットフォームでは、女性活躍支援の好事例やコラムを掲載しております。ぜひご覧ください。



大阪大学  
未来基金

### ご寄附のお願い

大阪大学の将来を考えるうえで、長期的に安定した財産基盤の強化、基金の充実が不可欠です。卒業生の方々をはじめ、教職員、個人、企業、団体などの皆様におかれましては、「大阪大学未来基金」への温かいご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



未来基金ホームページ

<https://www.miraiikikin.osaka-u.ac.jp>

ご賛同いただいた機関からのご寄附は入学支援金制度等の原資とさせていただきます。



大阪大学  
「ワニ博士」

### 未来基金に賛同いただいた機関への提供事業

- 1 大阪大学D&I授業・セミナーの聴講
- 2 実費制※・オンデマンド型教育プログラムの提供

※実費制の部分については、機関のご希望を伺いながら、ご寄附の額に応じて柔軟に対応します。

### 詳細はD&Iセンターホームページへ

大阪大学 D&Iセンターホームページ  
<https://www.di.osaka-u.ac.jp>

大阪大学D&Iセンター

検索



大阪大学  
ダイバーシティ&インクルージョンセンター  
Center for Diversity and Inclusion

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘1-1  
吹田キャンパス コンベンションセンター1階南側  
ダイバーシティ&インクルージョン スペース  
TEL: 06-6879-4405